経営改善・事業再生支援の取り組みの個別事例

株式会社　滋賀銀行

「地域密着型金融推進計画」の中において推進する事業再生に向けた積極的取り組みについて、平成１７年度上期における当行の取り組みの具体例は、下記のとおりでございます。

１．体制整備の状況

平成１５年１０月、審査部内に企業経営支援室を設置して、現在８名（室長１名、審査役３名、コンサルティング担当４名）を中心に、経営支援対象先２６０先に対して外部専門家・営業店と連携して早期再生に向け、多面的なサポートを実施しております。

２．経営支援の実績

（**事例１**）

項　目	内　　容
支援先企業の概要	業種：卸売業 業暦：１０年以上 企業規模：資本金１億円以下ならびに従業員数１００人以下
当行の施策、役割	・①販売ルートの拡大②経費削減を中心にした収益増強計画の策定支援を実施いたしました。 ・経営者との面談による話し合いを十分に行い、計画の進捗確認、指導を実施いたしました。
経営支援後の当該企業の状況	・販売ルート確立する中で、海外での売り上げ回復に加え、加工による付加価値をつけることにより大幅な増益を達成することができました。

（**事例２**）

項　目	内　　容
支援先企業の概要	業種：製造業 業暦：１０年以上 企業規模：資本金１億円以下ならびに従業員数３００人以下
当行の施策、役割	・経営者との十分な話し合いを通じて会社分割を実施し、新会社に採算部門を移行（不採算部門を分離）いたしました。同時に新会社の経費削減を指導したことで収益力強化を実現することができました。
経営支援後の当該企業の状況	・不採算部門を分離し、企業の強みを引き出すことにより、従業員のモチベーションが高揚し、それに連動して新会社の業績も順調に推移し、ランクアップが実現いたしました。